

南あわじ市総合計画を策定

まちづくりの体系

都市像

まちづくりの柱

まちづくりの目標

まちづくりの合言葉

施策目標

「食」がはぐくむ

ふれあい共生の都市

夢・知恵・元気あふれる 豊穡の郷

10年後の将来人口目標…5万人みんなの笑顔がみえるまち

I 職(食)づくり

～夢あふれ、働く場を生み出すまちづくり～

1 行って楽しい交流・感動の舞台
【観光・交流】

2 ふやさんが！食づくりの担い手
【農漁業】

3 南あわじブランドの確立
【商工業】

II 人づくり

～知恵あふれ、郷土愛が満ちるまちづくり～

1 大好き！ふるさと南あわじ
【郷土愛】

2 一人ひとりが明日を拓くリーダー
【教育】

3 情熱と生きる喜びあふれるまち
【生きがい】

III 安らぎづくり

～元気あふれ、住んで快適なまちづくり～

1 とにがく「いのち」が一番！
【安全】

2 延ばせ健康寿命！
【健康】

3 子どもを産みたい、育てたいまち
【子育て】

①5万人みんなが案内人になって全国にPRしよう

②田んぼもお家もまるごとミュージアムにしよう

①土や潮の香りを愛する市民を育てよう

②地産地消で食の自給率アップをめざそう

①世界に通用する南あわじの顔をつくろう

②心と力をあわせ、収益と雇用の拡大をめざそう

①5万人みんなが伝統文化の継承者になろう

②感謝と思いやりのある子ども達を育てよう

①南あわじの活力を生み出す子ども達を育てよう

②南あわじを元気にする市民の知恵を結集しよう

①めざせ、アーティスト！めざせ、アスリート！

②みんなが集まるホームグラウンドをつくろう

①5万人みんなが救急隊になろう

②子どもや市民が犠牲となる犯罪・事故ゼロをめざそう

①いつでも健康管理、いざというときの安心感を高めよう

②高齢者の笑い声が聞こえるまちにしよう

①家族みんなが安心して出かけられるまちにしよう

②子育て世代が安心して働けるまちにしよう

③安らぎの感じられるきれいなまちにしよう

- 市民自ら地域の魅力を知り、あらゆる方面からみんなで発信し、南あわじファンを増やす
- 魅力あるふるさと資源を最大活用し、滞在性とアクセス性を高める

- 食づくりの源である豊穡の大地と海を守り、農業や漁業に携わる市民(若者、女性、元気な高齢者層など)を育てる
- 安全でおいしい地元の食材を、市民や来訪者が地元で消費できる仕組みをつくる

- 南あわじ市の特産品、産業技術、風土、特徴を全国・世界に発信すべく、官民協働のプロ集団の育成と研究・実践活動を進める
- 異業種の連携により、地場産業の企業経営を革新し、高収益化と雇用の拡大をめざす

- 地域の歴史を学び、祭や伝統文化に親しみ、語り継ぐことのできる市民を育てる
- 地域コミュニティや世代間のふれあいを通じ、互いの人権を尊重し、感謝・思いやりのある人を育てる

- 子ども達や市民が、南あわじ市の未来を切り拓くための、多様な能力を身につける機会を提供する
- 南あわじ市をよくする地域活動に、生きがいや使命を見出すNPOや市民団体を育てる

- 仲間との絆を深め、情緒やセンスを磨く、芸術文化活動・スポーツ活動を盛んにする
- 子ども達や市民の遊び・憩いの場を充実する

- 住宅や公共施設の災害に対する安全性と、災害に対する市民の意識を高め、自ら身を守る力を育てる
- 防犯や安全への意識を高め、子どもや市民を危険から守る

- 健康増進や予防などに関する意識を高め、信頼性の高い医療・救急医療が受けられる仕組みを整える
- 高齢者の生きがい活動や就業の場、癒し・消費の場を広げる

- すべての人が安心してまちに出て、日常生活や地域での交流が行える環境をつくる
- 子どもや要介護者をもつ共働き夫婦などが、安心して生活できるよう、地域全体で支える
- ゴミのない清潔感あふれる安らぎの住環境をつくる

南あわじ市のまちづくりを進めるうえで、最も基本的な計画となる「総合計画」が3月、策定されました。今後10年間、この計画にのっとり行政運営を進めてまいります。

総合計画の詳細については、公民館や図書館、南あわじ市ホームページでご覧いただけます。

今回の総合計画は、三原郡旧4町による合併協議のなかで決められた「新市建設計画」を継承し、「食がはぐくむふれあい共生の都市」を都市像に、社会潮流や南あわじ市の特性を踏まえ、「職(食)づくり」、「人づくり」、「安らぎづくり」の3つの観点から、地域の魅力と活力を創出するまちづくりの体系(下表)を示すものです。

策定にあたっては、市民アンケートの実施や総合計画審議会による審議、議会の議決を経て策定にいたしました。

☎市長公室 ☎43-5002